

# 油が漏れてしまったら…



**油漏れ**の対策は**本人(原因者)**が行わなければなりません  
油漏れに気づいたら、**早急に対策**しましょう！

## 対策完了までの流れ

### 1 通報

油が流出したとき又はその疑いがあるときは、  
**119番**又は**最寄りの消防署**に通報してください。

### 2 状況確認

発生場所、漏えい原因、漏えい量、被害状況などを  
調べてください。**応急処置**をしてください。  
(バルブを閉める。油の受け皿・バケツを置く。など)

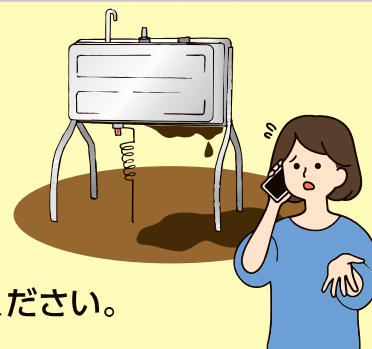
#### おかしいな?と思ったら…

- いつもより灯油の給油回数が  
増えていませんか？
- 油量表がいつの間にか  
下がっていませんか？
- 水道水、排水口、ホームタンクや  
配管周辺などから油臭がしませんか？

### 3 対策の実施 (主な対策例は裏面へ)

対策を行う前に、必ず油を含む土の**範囲**を特定してください。  
油を含む土の**対策** (除去・浄化・井戸からの回収など) を実施してください。

※油処理剤を使用する場合は、**生物処理系油分解剤・油吸着剤**を使用してください。  
界面活性剤系の分散剤・中和剤を使用すると、土の中の油を拡散させるおそれがありますので、ご注意ください！



札幌市 油汚染対策



生分解性 油処理剤



### 4 対策完了

対策内容について、札幌市環境対策課に報告してください。(貯油事業場等の場合のみ)  
※事故の原因や被害状況等の調査のため、消防署にも報告が必要な場合があります。

**速やかな対応が被害の拡大を防ぎます！**

## 対策が遅れると被害が拡大するおそれがあります！

対策が遅れると地中に浸透した油が広がり、対策費用が高額になることがあります。  
また、**損害賠償請求**が行われる場合もあります。  
早急に対応することで、対策が容易になり、**周りの生活環境を守る**ことにつながります。

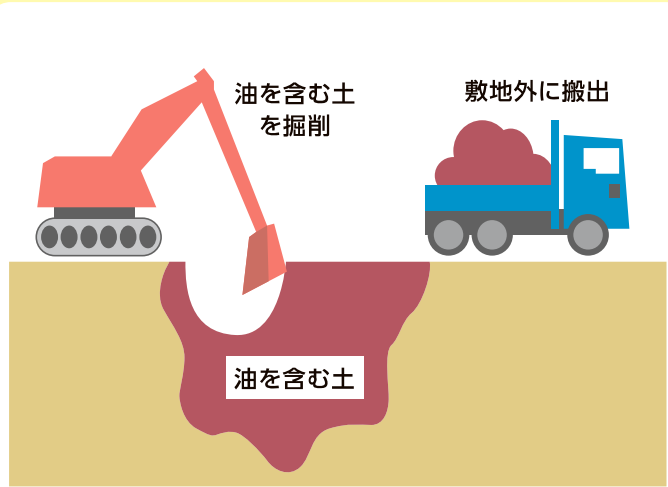
#### 主な被害例

- ・河川へ流出し、環境や生態系に影響を与える。
- ・敷地外に広がり、隣地等の排水口や水道水から灯油の臭いがする。

# 主な対策例

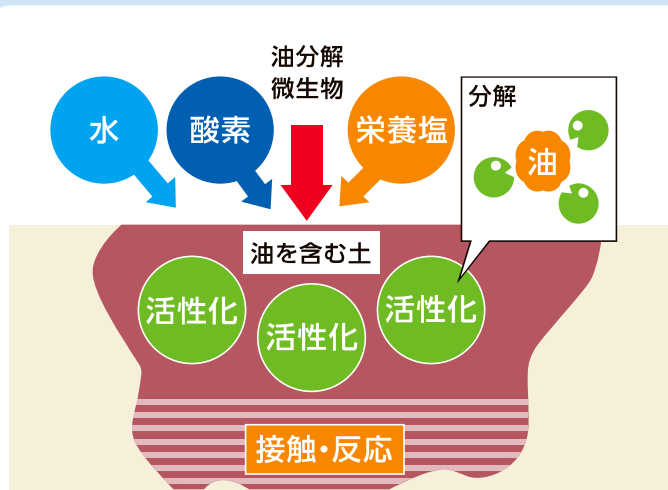
## ① 除去 (土の入替え)

- 油を含む土を掘削し、その後きれいな土で埋め戻す方法。
- 建物が無い場所や建物の解体撤去後に適用が可能。
- 油を含む土の範囲が大きく、含まれる油の濃度が高い場合、費用が高額になる場合あり。



## ② 浄化 (微生物による分解) バイオレメディエーション

- 油を含む土壌を掘り返さずに、直接地中に空気や栄養塩などを供給し、油の分解促進を図る方法。
- 広範囲に及ぶ大規模事故や、操業中の建物下にある油にも適用が可能。
- 微生物の働きにより、浄化完了まで数か月～数年必要。



## ③ 井戸からの回収 (地下水の揚水)

- 井戸から地下水をくみ上げることで、地下水中に存在している油の回収、油の敷地外への拡散防止などを行う方法。
- 分解剤 (洗浄剤) を入れるとさらに効果大。
- 建物下にある油を浄化する場合にも適用が可能。

